

## 第3学年 大学受験激励会

大学入試の第一関門である「大学入試センター試験」まで50日を切りました。3年生は自分の進路目標を達成しようと、日夜学習に励んでいます。この数か月間で3年生は全員引き締まった表情に変わり、3年生が学んでいる第2校舎には適度な緊張感が漲っています。3年生全員の進路志望達成に向け、教員も全力で指導に当たっています。

2学期期末考査の最終日である11月29日（火）午後、本校嚶鳴会館和室において、「大学受験激励会」が行われました。三澤裕之校長からは、自らの体験に基づき、『第1志望の大学に絶対に合格してやる』と、もう一度自分に言い聞かせること「これからの期間、焦るあまり、短時間で広い範囲をカバーしようとしがちだが、そうではなく、一つ大切な知識を身につけること。『急がば回れ』が大切」とアドバイスがありました。庄司優子進路指導主事は、ソ連の宇宙飛行士であるガガーリンの功績について触れ、「自分の夢に挑戦する機会をいただいている。その挑戦のために、多くの方々がサポートしてくれている。是非、『主役として』『笑顔で』『前向きに』『一途に』挑戦して欲しい」と激励しました。3年間生徒とともに歩んできた飯野由一郎3学年主任は、「正解ありきの勉強に終始するのではなく、心に残る学びを続けて欲しい」「『おかげさま』という言葉大切に」と、3年生に期待することについて話しました。最後は、すべての教職員からのメッセージ入りのビデオメッセージが放映され、3年生は元気をもらいました。

3年生にとっては、辛く苦しい日々が続くこととなりますが、家族や教職員など多くのサポーターとともに歩んでいきましょう。頑張れ、西高生！！

